

SK Silver Fresh

SKシルバークレッシュ

高性能アルミニウムペイント



▶ はじめに

アルミニウムペイントはアルミニウムの金属光沢の美しさと優れた特性により、プラントやポール等様々な部位に使用されます。SKシルバークレッシュは特殊加工を施したアルミニウムペーストと特殊ウレタン樹脂を主成分とした、高品質で使いやすいアルミニウムペイントです。

▶ 特長

仕上がり性

白銀色に輝く美しい金属光沢を示す平滑な塗膜が得られます。

防食性

SKシルバークレッシュの塗膜はりん片状のアルミニウムが層を形成して配列しています。そのため、光、熱をよく反射して塗膜の劣化を防止するとともに、水分等の腐食因子の浸透を防ぎ、優れた防食性を示します。

遮熱効果

光に対する反射率が大きく、優れた遮熱効果を示します。そのため、基材の熱による膨張収縮を低減し、劣化を抑制します。

高耐候性

従来のアルミニウムペイントと比較して耐候性に優れます。

▶ 用途

工場・倉庫・一般建築物の
鋼製建具
鉄柱・避雷針等

改修仕様

(23℃)

工程	材料	調合 (重量比)	所要量 (kg/m ²)	塗回数	間隔時間(hr)			備考
					工程内	工程間	最終養生	
下地調整	<ul style="list-style-type: none"> ●被塗物表面のほこり、油脂分、水分などを除去し、清浄にしてください。 ●さびや浮き塗膜、粉化物はサンドペーパーやディスクサンダーなどにより十分に除去してください。 							—
下塗り	マイルドサビガード	100	0.13~0.16	1	—	3以上 1カ月 以内	—	<ul style="list-style-type: none"> ●ローラー ●刷毛 ●エアレススプレーガン 吐出量:600~1000ml/分 パターン幅:25~30cm
	塗料用シンナーA	5~15 ^{※5}	—					
上塗り	SKシルバーフレッシュ	100	0.22~0.26	2	3以上 48以内	—	24以上	<ul style="list-style-type: none"> ●ローラー ●刷毛 ●エアレススプレーガン 吐出量:600~1000ml/分 パターン幅:25~30cm
	塗料用シンナーA	0~20 ^{※6}	—					

施工上の注意事項

- ※1 素地調整・下地調整はさび止め塗装工事の耐久性を高める重要な工程となりますので、入念な処理を行ってください。
- ※2 さびの著しい部位は、ケレン後、補修塗りを行ってください。また、作業環境や形状によって、さびを完全に除去できない部位には、予め★サビフィックス(18kgセット、4.5kgセット)で補修塗りを行ってください。
- ※3 ★マイルドサビガードと★SKシルバーフレッシュの希釈には★塗料用シンナーAまたは★塗料用シンナーXを使用してください。ただし、その他の材料の使用は避けてください。
- ※4 ★マイルドサビガードを使用した刷毛・ローラーなどの塗装器具は、★ラッカーシンナーなどで洗浄してください。
- ※5 ★マイルドサビガードの希釈率は、スプレー塗り時で「10~15」、刷毛・ローラー塗り時で「5~10」となります。
- ※6 ★SKシルバーフレッシュの希釈率は、スプレー塗り時で「10~20」、刷毛・ローラー塗り時で「0~10」となります。
- ※7 ★マイルドサビガードの標準膜厚は35μmです。標準膜厚は、標準的な塗装条件や下地を想定した時の目安を示したものです。膜厚は、塗装条件や器具、塗装部位の形状、下地の状態等によって異なりますので、ご了承ください。
- ※8 この他下塗材として、★スーパーポーセイエポ(16kgセット、4kgセット)や★エスケーエポサビα(16kg 石油缶、4kg缶)★SKマイルドポーセイ(16kgセット、4kgセット)もご使用いただけます。
- ※9 さび止め塗料の防食性は膜厚に比例します。R部やエッジ部など、膜厚が得られにくい場所は、増し塗りするなどして、十分な膜厚を確保してください。
- ※10 強風時、または降雨、降雪のおそれがある場合、及び気温5℃以下、湿度85%以上での施工は原則的に避けてください。気温5℃以下で施工が要求される場合は、採暖及び採暖のための養生により、雰囲気温度、被塗面温度を5℃以上にしてください。冬期においては、施工条件が特に厳しくなる場合があるため、事前に関係者と十分な打ち合わせを行ってください。
- ※11 塗膜の膨れ、剥離、白化の発生につながる場合がありますので、著しく結露が生じるような場所での使用は避けてください。
- ※12 材料は規定の範囲内の希釈を厳守し、電動ミキサーなどを用いて内容物が均一になるよう十分に攪拌してください。なお、開栓後は速やかに一度に使い切ってください。
- ※13 所要量は被塗物の形状、素地の状態、塗装方法、気象条件、希釈率等の各種条件により増減します。
- ※14 塗り重ね時間は環境(温度、湿度、換気、風通しやすさ)や膜厚によって変わります。
- ※15 低温又は高湿度時には、乾燥が遅くなりますのでご注意ください。
- ※16 補修塗りが必要な場合がありますので、補修用使用塗料の控えを必ずとっておき、同一ロット、同一塗装方法で補修塗装をしてください。
- ※17 補修塗りの際、仕上がりの違いにより、色目に若干の差を生じる場合がありますので、部分的に仕上がりを確認した上で希釈量等を決定してください。
- ※18 上塗材の希釈率は、試験塗りなどにより決定し、それ以降は同一の希釈率にて使用してください。なお、希釈率は施工時の気温により変化することがあります。ご了承ください。
- ※19 刷毛で補修塗りを行う際、スプレー塗りやローラー塗り仕上げ肌との違いにより、色目に若干の差が生じる場合があります。
- ※20 最終養生の時間内に、降雨、結露などがあれば、塗膜の膨れ、剥離、白化の発生につながる場合がありますので、塗装を避けるか強制換気などで表面の水分を除去してください。
- ※21 旧塗膜の状態や種類によって、付着力が得られなかったり、溶解したりする場合があります。事前に試験塗りをを行い、付着力や溶解性の確認を行ってください。
- ※22 ベンチやジャンプグランドなどの遊具への塗装は避けてください。また、アルコールや油脂分(人の手など)が付着すると塗膜が軟化し、色移りすることがありますので、ご注意ください。
- ※23 乾燥後の塗膜でも、こするとアルミニウムが付着する場合があります。接触部位への塗装は避けてください。
- ※24 陶磁器・タイル洗浄用の酸が塗装面に付着すると、変色や溶解などの異状を生じることがありますので、これを防止するため、予め塗装面の養生を行ってください。
- ※25 ゴムやプラスチック等、可塑剤を含む部位に直接触れると軟化や剥離を生じることがありますので、そのような場所への塗装は避けてください。また、これらの部材に塗膜が直接触れることがないようにご注意ください。
- ※26 水に常時接触、あるいは水没する場所への塗装は避けてください。
- ※27 酸、酸性雰囲気下では変色を生じる可能性がありますのでご注意ください。
- ※28 ★マイルドサビガードと★SKシルバーフレッシュは、スプレーダストや製品の付着した布、紙、ローラーなどが積み重なると自然発火する恐れがあるため、廃棄するまで水に漬けるなどして安全に保管してください。
- ※29 性能に支障をきたす可能性がありますので、当社指定以外の材料を混ぜないでください。

試験成績表

JIS K 5492 アルミニウムペイントに準じた物性試験

試験項目	試験結果	規定
容器の中での状態	合格	かき混ぜたとき堅い塊がなく一様になるものとする
塗装作業性	合格	はけ塗りで塗装作業に支障があってはならない
乾燥時間(表面乾燥性)	合格	16時間以内
塗膜の外観	合格	塗膜の外観が正常であるものとする
隠ぺい率(%)	100	90以上
耐屈曲性	合格	105~110℃で5時間加熱した後、直径10mmの折り曲げに耐えるものとする
耐水性	合格	18時間の浸せきに耐えるものとする
促進耐候性	合格	240時間の照射に耐えるものとする

◀ 色見本 ※見本は印刷のため、実物とは多少異なります。予めご了承ください。

シルバー

荷姿

- ★SKシルバーフレッシュ 4kg缶(標準塗坪:15~18m²/缶)
1kg缶(標準塗坪:4m²/缶)
- ★マイルドサビガード 16kg缶(標準塗坪:100~123m²/缶)
4kg缶(標準塗坪:25~30m²/缶)
- ★スーパーポーセイエポ 主 剤 14.4kg缶、3.6kg缶
- ★スーパーポーセイエポ 硬化剤 1.6kg缶、0.4kg缶
(標準塗坪80~114m²/16kgセット、20~28m²/4kgセット)
- ★エスケーエポサビα 16kg石油缶(標準塗坪:100~123m²/缶)
4kg缶(標準塗坪:25~30m²/缶)
- ★SKマイルドポーセイ 主 剤 12.8kg石油缶、3.2kg缶
- ★SKマイルドポーセイ 硬化剤 3.2kg缶、0.8kg缶
(標準塗坪:94~114m²/16kgセット、23~28m²/4kgセット)

※上記の標準塗坪は一般的なものであり、下地の状態や環境などによる所要量の増減に応じて変わることがあります。ご了承ください。

【危険情報と安全対策】

- 製品の取り扱いにはそれぞれの安全データシート(SDS)に従ってください。
特に、★印のついている製品は溶剤形のため、下記の点にご注意ください。
1. 引火性の液体であるため、火気厳禁です。
 2. 有機溶剤中毒の恐れがあるため、換気に注意し、防毒マスクまたは送気マスクを使用するなどの安全対策を行ってください。
 3. 施工においては、溶剤成分が室内に流入しないように十分注意してください。

※屋内作業等、使用環境によっては、特定化学物質障害予防規則、有機溶剤中毒予防規則等の規制を受ける場合があります。詳しくは別途、施工仕様書等をご確認ください。

【施工後の注意】

本製品には揮発性の化学物質が含まれております。塗装直後の引渡し等において、化学物質過敏症やアレルギー体質の方への安全対策に十分留意してください。

